

「ふくすいき ～福水企～」通信

平成29年12月号



企業団キャラクター
ビュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

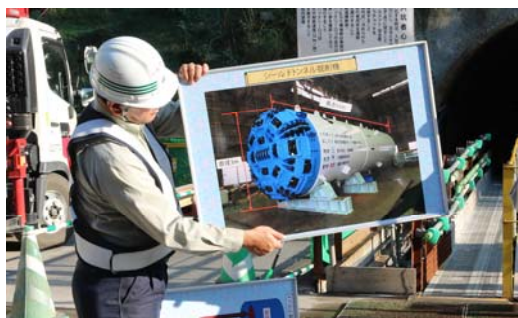
■ 企業団・構成団体の動き

● 総合水対策研究会視察研修【参加しました】〔11/6（月）小石原川ダム〕

福岡都市圏総合水対策研究会(※)現地視察研修が行われました。参加者は35名で、朝倉市に建設中の小石原川ダムと導水トンネルの現地視察に行きました。

小石原川ダムでは、平成31年度完成に向けて、平成28年から工事が行われており、洪水調整と限られた水資源の有効活用を図るというダム建設の目的や建設工事の状況等についての説明の後、ダムサイトや堤体の工事現場、この事業の一環として建設される佐田川から小石原川への導水施設（小石原川側は小石原川ダムと江川ダムの間に位置）のトンネル内を見学しました。

なかなか目にすることができないダム建設工事状況を視察するなど、大変有意義な研修でした。



導水トンネルを掘り進めるシールドマシン



建設中の小石原川ダム

※福岡都市圏総合水対策研究会：福岡都市圏における総合的水対策の推進を図るための調査研究を行うことを目的として、福岡都市圏17市町（9市8町）の水道及び企画担当課長、及び関係水道企業団の担当課長、福岡市（水資源担当課長、企画課長）で構成。

● 平成29年第3回幹事会の開催【開催しました】〔11/9（木）企業団運営協議会室〕

当企業団構成団体（6市7町1企業団1事務組合）の水道関係の部課長を幹事とする平成29年第3回幹事会を開催しました。

幹事会では、11月17日開催の用水供給事業促進対策委員会に提出する長期財政収支見通しの見直し及び第13次財政収支計画等について説明しました。

＜総務課 志藤＞

● 西日本都市監査事務研修会【開催されました】〔11/16（木）北九州市〕

第65回西日本都市監査事務研修会が開催され、当企業団から、^{うちこし}打越 ^{もとやす}基安 代表監査委員（福岡市議会議員）、^{きたさき}北崎 ^{かずひろ}和博 監査委員（新宮町議会議長）及び監査事務局職員が参加しました。

開催都市監査委員の挨拶等の開会式後、同研修会の決算及び予算案並びに次回開催地等の報告が行われました。

また、北九州フィルム・コミッション事務局長から「映画ロケによるまちづくり～北九州市フィルム・コミッション事業～」について講演が行われました。 <議会・監査等担当主査 御幡>

●**用水供給事業促進対策委員会・現地視察【開催しました】**

〔11/17（金）当企業団本庁舎3階委員会室、思案橋水管橋・寺内ダム〕

企業長の諮問機関である用水供給事業促進対策委員会（企業団議員全員で構成）を開催し、①長期財政収支見通しの見直し及び第13次財政収支計画について②平成29年度福岡地区水道企業団国庫補助事業及び関係事業③水源開発等の進捗状況等について説明を行いました。

委員会終了後、監査委員と合同で思案橋水管橋（久留米市）及び寺内ダム（朝倉市）の現地視察を行い、施設を管理している独立行政法人水資源機構から、施設の現状や7月の九州北部豪雨に伴う被災の状況について説明を受けました。 <議会・監査等担当主査 御幡>



思案橋水管橋の現状を視察する委員



寺内ダム上流の被災状況



思案橋水管橋の劣化の現状（ひび割れ）



豪雨時の寺内ダムの状況説明を受ける委員

●**筑紫野市水道事業開始60周年記念式典【開催されました】〔11/18（土）筑紫野市〕**

筑紫野市水道事業開始60周年記念式典が行われ、当企業団から橋本副企業長が出席しました。

式典では、水道事業の発展に貢献された方々への感謝状の贈呈や、朝倉市水政策調整官 恒吉 徹氏による記念講演などが行われました。

60周年記念にあわせ、記念事業ロゴマークをラベルにした水道水サイダーが製造され、生涯学習フェスティバル(10/21・22開催)や環境フェア（11/11開催）で配布されました。 <総務課 御手洗>



●**筑後川水道三企業団協議会事務部会先進地視察【参加しました】〔11/20（月）熊本県荒尾市〕**

筑後川水道三企業団協議会（福岡県南広域水道企業団、佐賀東部水道企業団、当企業団で組織）の事務部会における調査・研究の一環として、各企業団からの職員計6名で、熊本県荒尾市の水道事業等の包括委託について調査を行いました。

同市では、課題解決のため下記の3つのテーマを決め、「官民連携手法の検討」を行い、一部業務を対象に公募を実施し、平成28年4月1日から水道事業の包括委託（第三者委託）を導入しています。

- ①給水サービスの維持・向上（老朽化施設更新，耐震化，水源塩水化の解決）
- ②需要減少下での経営の維持（アセットマネジメント策定等による投資最適化）
- ③人的基盤の確保（職員の確保・育成（技術継承））

今回は、経緯やその取り組み状況等について説明を受けました。同市では、包括委託により確認できる効果と課題を検証しながら、事業の継続に向けて取り組んでいくとのことでした。

＜財務課 高江＞

●筑後川水道三企業団協議会事務部会視察研修【参加しました】〔11/30（木）小石原川ダム〕

筑後川水道三企業団協議会の事務部会において、視察研修を行いました。

小石原川ダム建設地（朝倉市）を視察し、独立行政法人水資源機構朝倉総合事業所職員からダムの事業概要や工事の進捗状況などについて説明を受けました。また、ダムの目的を広く知ってもらうための、一般の方を対象とした「ダム工事現場見学バスツアー」を開催しているなどのお話もありました。

建設中のダムを見る機会はほとんどないため、視察参加者にとって大変貴重な経験となりました。

＜総務課 行武＞



建設中の小石原川ダム



（独）水資源機構朝倉総合事業所職員の説明

●大野城市の広報誌に掲載されました

大野城市瓦田で行われていた送水管布設工事現場の記事です。

「いろんな人がかかわって工事が進んでいる。がんばっている姿をご家族にも見てほしい」という思いで記事を書かれたそうです。

＜総務課 御手洗＞

大文字

市役所の向かいに、昨年の冬、送水管を地下に通す工事のための拠点となる建物ができました。

通勤コースだったため、それから何台ものトラックが建物に入っていくのを見ていました。搬入口ギリギリの大きさのトラックをバックで駐車する姿から運転手さんの高い技術が伝わったし、駐車の際、道路を往來する車を一旦止めるときには、警備員の人たちが、通勤中の人たちをなるべく待たせないよう、信号の変わるタイミングを見極めて誘導する姿にいつも感心させられていました。

地下の現場でも、いろんな職種の人たちが関わって、工事が進んでいるんだろうと想像しながら通勤していました。

あれから1年近く経ち、数週間前から建物の撤去が始まりました。役目を終えたのでしょうか。

大野城市に地震に強い水道管ができるのはもちろん嬉しいのですが、あの日から毎日毎日あいさつを交わしてきた警備員の人たちが、あと少しでいなくなってしまうと思うと、どこか寂しい気持ちです。

（加）

「広報大野城 11 月 15 日号：大野城市提供」

■ 水源地域との交流事業

実施レポート

●発見！秋の吉野ヶ里～五ヶ山ダム水源地を訪ねて～〔11/5（日）佐賀県吉野ヶ里町〕

水源地の大切さを理解し、水源地域の振興及び活性化を図ることを目的として、弥生の都吉野ヶ里交流事業実行委員会（佐賀県吉野ヶ里町、福岡市水道局、企業団で構成）の主催により、那珂川町に建設中の五ヶ山ダムの見学や、佐賀県吉野ヶ里町の歴史・文化とふれあう交流事業を開催し、福岡都市圏在住の17組38名の親子が参加しました。

試験湛^{たんすい}水中の五ヶ山ダムでは、管理事務所職員の説明に興味深く耳を傾け、パンフレットを見て質問する子どもたちもいました。



五ヶ山ダムの見学

吉野ヶ里町では、さざんか自生北限地を散策したあと、みかんの収穫や搾りたてのみかんジュースの試飲などのみかん狩りを楽しみました。また、吉野ヶ里町の温泉施設「山茶花^{さざんか}の湯」にある古民家で、地元の食材を使った昼食をいただき、その後、地元の郷土史家 於保^{おほほ}忠^{ただし}さんから吉野ヶ里町の歴史や水や自然を守る大切さについてのお話がありました。

参加者の皆さんは、ダムの恵みや水の大切さを学ぶとともに、自然豊かな吉野ヶ里町での一日を満喫されたと思います。

＜総務課 田子森＞



みかん狩りの様子



吉野ヶ里町の歴史等の講話

●200 海里の森づくり・植樹〔11/11（土）大分県日田市中津江村〕

筑後川上流域の森づくりを通して、有明海の水質環境づくりに貢献し、200 海里につながる豊かな水資源を未来の子どもたちに引き継ぐことを目的として、200 海里の森づくり実行委員会（坂本^{さかもと} 休^{やすむ} 実行委員長）の主催により、日田市中津江村において植樹活動が行われました。

当日は、（一財）中津江村地球財団や中津江村農林業支援センターなど地元関係者の方をはじめ、大野城市民 26 人や篠栗町民 39 人の皆さん、春日那珂川水道企業団、宇美町、糸島市、福岡都市圏広域行政事業組合、当企業団の職員など約 80 名が参加しました。

地元の方から植樹方法の説明を受けた後、ヤマザクラ、カエデなど約 300 本を植樹し、それぞれの思いを記入した記念プレートをつけました。



植樹の様子

植樹終了後は、バーベキューでの交流会で親交を深めるとともに、鯛生金山の入坑や砂金採りの体験をしました。

参加者の皆さんは、植樹活動を通して水や森づくりの大切さを実感されたことと思います。

＜総務課 田子森＞



広範囲に植樹しました



参加者全員で記念撮影



交流会の様子

●第17回水をつなぐ流域交流 in 下戸河内〔11/12（日）朝倉市江川〕

朝倉市江川地区において、福岡都市圏の住民の皆さんが、水源地域の住民の皆さんとの交流を通して、水の大切さや水を守る地域について理解を深めることを目的として、小石原川ダム・江川残存地区下戸河内ダム対策協議会（うちだよしかす内田義和会長）の主催による交流会が開催されました。

当日は、地元の皆さんや福岡市堤校区の皆さん、独立行政法人水資源機構、小石原川ダム建設に携わるＪＶ事業者、福岡県南広域水道企業団、朝倉市、福岡市、当企業団の職員など約100名が参加しました。

まず、下戸河内の造成地にモミジ等の苗木約20本を植樹しました。その後、この行事のために整備された特設会場で開会式を行ったあと、ミニ運動会や餅つき、さつまいもの収穫体験などの交流会があり、会場は大いに盛り上がりました。

参加者全員が交流を深めるとともに、都市圏の皆さんが水の大切さや水源地域のことを知る良い機会になったと思います。

【小石原川ダム・江川残存地区下戸河内ダム対策協議会の表彰】

ダムの上下流交流の推進・活性化・環境美化に対する著しい功績をたたえて、（一財）日本ダム協会から「平成29年度ダム建設功績者」の表彰を受けられました。

＜総務課 田子森＞



森田朝倉市長のあいさつ



植樹会場



植樹の様子



餅つきの様子



ミニ運動会（玉入れ）



さつまいもの収穫体験

●市民参加の森づくり大会（植樹）〔11/18（土）大分県日田市〕

日田市では、森林の有する公益的機能を守り育てていこうとする機運を高めるとともに、上下流域住民の交流・親睦を深めることを目的として、毎年、「市民参加の森づくり大会」を開催しています。

今年は、日田市萩尾公園の市有林で、大分県が主催する「第 17 回豊かな国の森づくり大会」と共同で開催されました。

当日は、大分県、日田市、久留米市、福岡都市圏住民の皆さんをはじめ、大分県、日田市、久留米市、福岡市、福岡都市圏広域行政事業組合、大野城市、当企業団事務局の職員など 540 人が参加しました。

開会式では、^{ひろせかつさだ}広瀬勝貞大分県知事、^{はらだけいすけ}原田啓介日田市長のあいさつや来賓紹介のあと全員で記念撮影を行いました。植樹方法についての説明を受けた後、参加者の皆さんは植樹場所に移動し、ケヤキ、ヤマモミジ、ヤマザクラなど広葉樹 9 種 1,600 本の苗木を植えました。開催にあたって、当企業団は福岡市、久留米市と共に苗木を贈呈しました。

植樹が終了し、だんご汁などの昼食をいただいた後、福岡都市圏の住民の皆さんは天領時代の古い街並みが残っている豆田町を思い思いに散策されていました。

今回の植樹活動により、災害に強い森づくり、森や山の機能保全に対する理解や関心が高められ、また、上下流域住民の交流・親睦も深められたと思います。

＜総務課 田子森＞



大分県知事あいさつ



日田市長あいさつ



参加者全員の記念撮影



植樹の様子



豆田町の散策

■ 構成団体・水源地域の主なイベント 【お出かけください】

12月, 1月の予定

● 第42回うきは筑後川温泉花火大会〔12/22（金）うきは市浮羽町〕 （うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

九州北部豪雨により延期されていましたが筑後川温泉花火大会が、九州北部豪雨復興支援として開催されます。

約 3,000 発の花火がクリスマス前の夜空を彩ります。

楽しい夜のひとときをお過ごしください。

日 時 平成 29 年 12 月 22 日（金）

19:00～ 花火打上げ

※ 雨天の場合、23 日（土）に延期。

開催場所 うきは市浮羽町古川（筑後川大石放水路）

問い合わせ先 筑後川温泉花火大会実行委員会（うきは市うきはブランド推進課）

TEL 0943-76-9059



● 大善寺玉垂宮の鬼夜〔1/7（日）久留米市大善寺町〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

「大善寺玉垂宮の鬼夜」は、大晦日の夜から正月 7 日まで行われる「鬼会」の最終日に行われる行事で、1600 年余りの伝統があり、日本三大火祭りの一つに数えられるとともに、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

仁徳天皇 56 年（368 年）1 月 7 日、勅命により藤大臣が、当地を荒し人民を苦しめていた賊徒・肥前国水上の櫻桃沈輪を、闇夜に松明を照らして探し出し、首を討ち取って焼却したのが始まりだと言われています。



大松明廻しの様子

1 月 7 日は、「鬼面尊神渡御・還御」や「汐井汲み神事」、「シオイカキ」といった神事後、21:00 頃、二番鐘が打たれた後に、暗闇の中、奥神殿から鬼火（大晦日の夜神官が燵石で取った御神火）が出て、一斉に大松明に点火されます。

その後、燃え盛る大松明の前で「鉾面神事」が行われます。この「鉾面神事」は 10 分足らずと時間は短いのですが、古式にのっとった、赤・青の天狗による相克の「魔払い神事」で、鬼夜の起源を表すとも言われています。

そして、いよいよ「大松明廻し」が始まります。長さ約 13m、重さ約 1.2 t の「日本一」といわれる大松明 6 本が、紅蓮の炎を上げて燃え上がり、それを数百人の締め込み姿の氏子若衆が、「カリマタ（先が二又になった檜の棒）」で支えて、本殿を回る様子は圧巻です。その間、鬼は姿を隠したまま、シャグマの子どもたちに囲まれて鬼堂の周囲を 7 回半回ります。

この鬼の堂回りが終わると、一番松明が「惣門くぐり」を行います。これは、一番松明だけの特権で、燃え盛る大松明が狭い惣門をくぐり抜ける様子も見事です。

その後、鬼はシャグマ※の子どもや棒頭に護られて、密かに汐井場で禊をし、神殿に帰ります。鬼が神殿に戻ると、明りが灯されるとともに、厄鐘が、7・5・3 と打たれ、行事が終わります。

なお、大松明の火の粉を浴びると無病息災といわれ、毎年、家内安全、災難消除、開運招福を祈願する多くの方々に賑わいます。

※ シャグマ：人の世ともう一つの世界（異界）との間を守る存在（「筑後の年中行事 12 ヶ月 篠原正一著」とされ、特異な被り物を付けた鬼の警護役

日 時 平成 30 年 1 月 7 日（日）13：00～23：30 頃

※ 大松明点火は 21：00 過ぎ頃～

開 催 場 所 大善寺玉垂宮（久留米市大善寺町宮本 1463-1）

問い合わせ先 大善寺玉垂宮社務所 TEL 0942-27-1887

■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、大分県玖珠郡九重町ここのまの「小松地獄」を紹介します。

小松地獄は九重町筋湯温泉近くにあり、標高約 1,100m の大自然の中に吹き上げる蒸気やぽこぽこねっでいと噴出する熱泥を遊歩道から観察することができます。

卵を持参すると、専用のかごを使って約 9 分で温泉卵を作ることにも出来るそうです。

温泉成分で岩や土が赤く染まった色合いは地獄のような景色を作り出しています。

小松地獄の周辺には、筋湯温泉郷や地熱発電では日本最大規模の八丁原発電所はちちょうばる（55,000kW×2 機）があり、展示館も併設されています。

九重方面に行かれた時に、立ち寄られてはいかがでしょうか。

<総務部 山北>



蒸気を吹き上げる小松地獄



○小松地獄への交通・アクセス

公共交通機関 JR 久大本線 豊後中村駅発 日田バス 九重登山口又は牧ノ戸峠行き
筋湯温泉下車 徒歩約 15 分（約 1 km）

（※久大本線はてるおか光岡駅と日田駅間でバス代行運転を行っています）

車の場合 大分自動車道 九重 I C より約 40 分（約 24 km）

水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
「水源情報」が載っています
ので、見てね！！



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編 集 後 記

知人のお話です。

10月に行われた「筑後川のめぐみフェスティバル」に来場し、利き水コーナーで全問正解したところ、抽選で賞品（うきは市のトマトスープとほうれん草スープ）が先月届いたそうです。その翌週「久留米フェスティバル in 天神 2017」に行き、アンケートに協力したところ、ガラポン抽選で「久留米市美術館のペア招待券」が当たったそうです。

この紙面でイベントを紹介していることもあって、ちょっと覗いてみようぐらいの気持ちだったようですが、足を運んでよかったとのこと。

みなさまも、紙面で紹介しているイベント等に参加されてみてはいかがでしょうか。よいことがあるかも？

<総務課 御手洗>

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○所在地

〒816-0971 大野城市牛頸一丁目1番1号

○見学日

・月曜日から金曜日（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○所在地

〒811-0204 福岡市東区大字奈多 1302 番 122

○見学日

・月曜日から金曜日

・毎月第3日曜日

・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

○ 企業団HPで各施設の予約状況を確認することができます。

見学を希望される場合は、7日前までに電話で予約のうえ、書面による申込み（FAX または郵送）をお願いします。

※ 施設見学の予約状況の確認、申込書（様式例）のダウンロードはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページやSNS（Facebook ページ、Twitter）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事やSNSで発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思ってくださった方は、ぜひ、SNSの機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団

